

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム名古屋熱田の家

## 目標達成計画

作成日: 令和2年 7月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	本人家族のニーズに応えたい	利用者がいきいきと生活できる様、必要なことを皆で考え実践する	ADLの維持や認知症進行への対応に対し、適度な運動や頭を使ったレクリエーションの提供、自分で出来る事は極力行う事を大事にする。また本人の状態を家族へこまめにお伝えすることでずれ違いのないようにする	12ヶ月
2	24	特に居宅での生活が困難になった新規入居者において、それまでの生活習慣やリズムを入居後は継続出来ない場合がある	それまでの習慣や生活リズムを入居後も維持しいきいきと生活を営むことが出来る	毎日自炊されていた方は職員と共に調理を行う。散歩が好きな方は決められた時間以外にも戸外に出る機会を設ける。近所の喫茶店やお店への協力を得て可能な限り自由に外出できるよう工夫する	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。